

ちゅうなん

No.67 令和5年1月~3月期

# 景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

## 全業種総合

回答企業 **315社**(回答率96.3%)

県南西部 119社

県中南部 196社

今  
期  
の  
実  
績

### 業況判断D.I.は△6.7(前期比+7.4)と引き続き緩やかな回復傾向!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△6.7と前期に比べ7.4ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△10.2(前期比+10.5)、県中南部が△4.6(同+5.6)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### ■県南西部

売上額は△13.6(前期比+1.9)とマイナス域に留まるなか、原材料・仕入価格は66.7(同+9.7)と上昇し、収益については△27.4(同△5.8)と低下しています。設備投資実施企業の割合は8.2%。なお、設備の状況は△4.9(同+2.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△22.0(同△3.0)と、全業種で不足感がみられます。

#### ■県中南部

売上額は2.1(前期比△3.0)とプラスを維持し、原材料・仕入価格は50.0(同+1.6)と上昇するなか、収益については△5.1(同+0.9)とマイナス域ながら改善が見られます。設備投資実施企業の割合は6.6%。なお、設備の状況は△5.2(同+0.4)と、設問がない不動産業を除く全業種で不足となり、人手過不足については△13.4(同△1.8)と、全業種で不足感がみられます。

来  
期  
の  
見  
通  
し

### 予想業況判断D.I.は△9.1(今期比△2.4)と不安感は払拭できず!

来期の業況判断D.I.は、△9.1と今期に比べ2.4ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△15.4(今期比△5.2)、県中南部△5.2(同△0.6)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

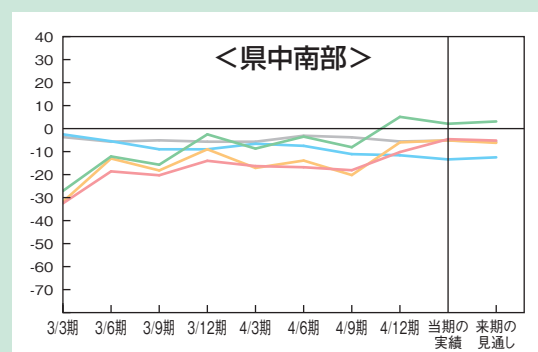
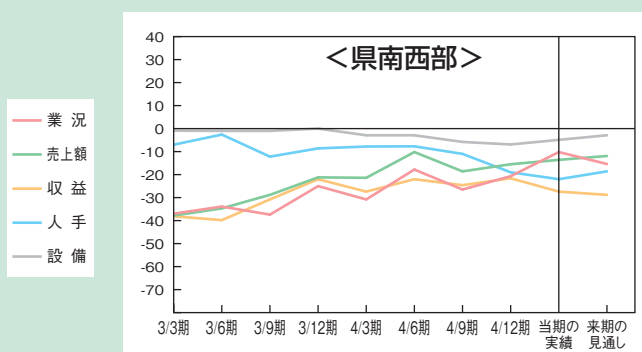
#### ■県南西部

売上額は△11.9(今期比+1.7)とマイナス域に留まる見通しであり、収益についても△28.8(同△1.4)と低下する見通しです。業況はサービス業のみ今期より上昇する見通しです。

#### ■県中南部

売上額は3.1(今期比+1.0)と上昇する見通しとなるなか、収益については△6.2(同△1.1)と低下する見通しです。業況は製造業、サービス業で今期より上昇する見通しです。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製 造 業

業況判断D.I.  
△11.7

予想業況判断D.I.  
△11.7

回答企業 60社 (回答率96.8%)  
県南西部 21社 / 県中南部 39社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△19.0(前期比+22.7)と回復の兆し!

各D.I.は、売上額△23.8(前期比△3.0)、収益についても△38.1(同△8.9)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は70.0(同△9.2)と上昇が継続するなか、販売価格については0.0(同△4.3)と上昇が止まり、人手過不足は△14.3(同△1.8)と不足を示し、前期比残業時間は14.3(同+18.5)と増加を示しています。設備の状況は9.5(同+5.3)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は△33.3(今期比△14.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△14.3(今期比+9.5)、収益についても△33.3(同+4.8)と、ともにマイナス域ながら上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は60.0(同△10.0)と上昇が継続する見通しとなり、販売価格については9.5(同+9.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.8%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△7.7(前期比+2.6)とマイナス域ながら改善!

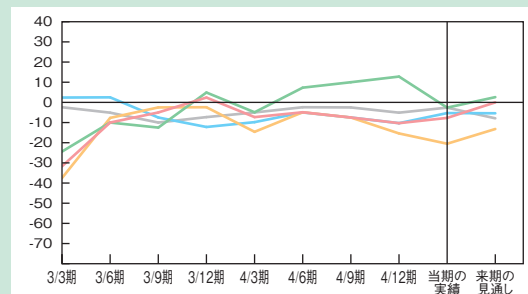
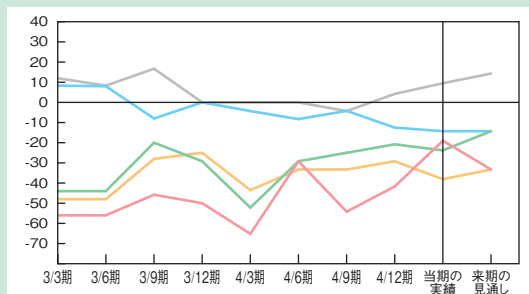
各D.I.は、売上額△2.6(前期比△15.4)とマイナスに転じ、収益についても△20.5(同△5.1)と低下しています。原材料・仕入価格は64.1(同±0.0)と上昇が継続し、販売価格についても10.5(同+5.2)と上昇しています。人手過不足は△5.3(同+5.0)と不足を示す一方、前期比残業時間は△2.6(同△2.6)と減少を示しています。設備の状況は△2.6(同+2.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.8%です。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比+7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.6(今期比+5.2)とプラスに転じる見通しとなるなか、収益については△13.2(同+7.3)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は47.4(同△16.7)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても5.4(同△5.1)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は26.3%です。

今期の実績

来期の見通し



# 卸・小売業

業況判断D.I.  
△6.3

予想業況判断D.I.  
△9.0

回答企業 80社 (回答率97.6%)  
県南西部 38社 / 県中南部 42社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△2.6(前期比+3.5)と回復傾向が続く!

各D.I.は、売上額△28.9(前期比△22.8)、収益についても△32.4(同△14.2)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は78.9(同+18.3)と上昇し、販売価格については54.1(同△2.2)とプラスを維持しています。人手過不足は△34.2(同△6.9)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同△9.1)と変化がないことを示しています。設備の状況は△8.1(同△1.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.6%です。

予想業況判断D.I.は△7.9(今期比△5.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.3(今期比+23.6)、収益についても△26.3(同+6.1)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は57.9(同△21.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても40.5(同△13.6)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.1%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△9.5(前期比+28.0)と大幅に回復!

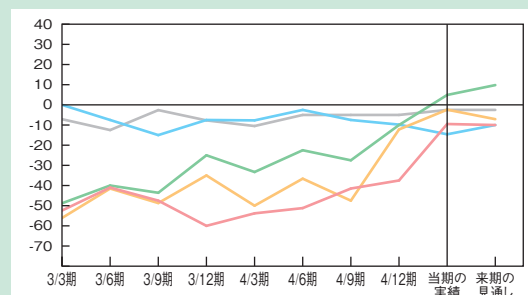
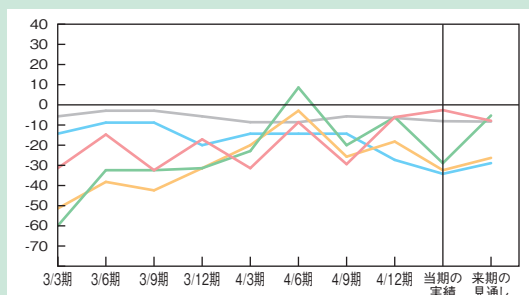
各D.I.は、売上額4.9(前期比+14.9)とプラスに転じ、収益についても△2.4(同+9.8)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は66.7(同+0.8)、販売価格についても52.4(同+15.8)と、ともに上昇しています。人手過不足は△14.6(同△4.8)と不足を示す一方、前期比残業時間は△4.9(同+2.4)と減少を示しています。設備の状況は△2.5(同+2.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.5%です。

予想業況判断D.I.は△10.0(今期比△0.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額9.8(今期比+4.9)と上昇する見通しとなるなか、収益については△7.1(同△4.7)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は54.8(同△11.9)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても42.9(同△9.5)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.0%です。

今期の実績

来期の見通し



# サービス業

業況判断D.I.  
△10.5

予想業況判断D.I.  
△7.1

回答企業 58社(回答率98.3%)  
県南西部 22社/県中南部 36社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△27.3(前期比+4.5)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△9.5(前期比+26.9)、収益について△23.8(同+12.6)と、ともにマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は54.5(同+27.2)と上昇するなか、販売価格については0.0(同△14.3)と上昇が止まり、人手過不足は△22.7(同△9.1)と不足を示す一方、前期比残業時間は△9.5(同+4.1)と減少を示しています。設備の状況は△4.5(同+9.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は21.1%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△22.7(今期比+4.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△28.6(今期比△19.1)と低下する見通しとなるなか、収益については△23.8(同±0.0)と今期並みに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は54.5(同±0.0)と今期並みに上昇する見通しであり、販売価格については4.5(同+4.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.0%です。

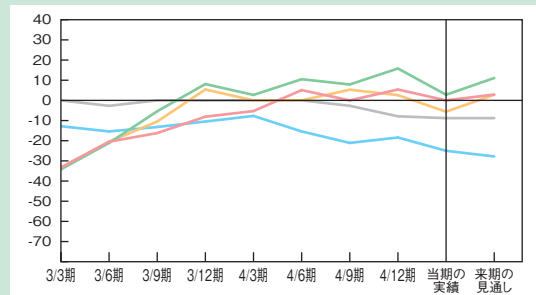
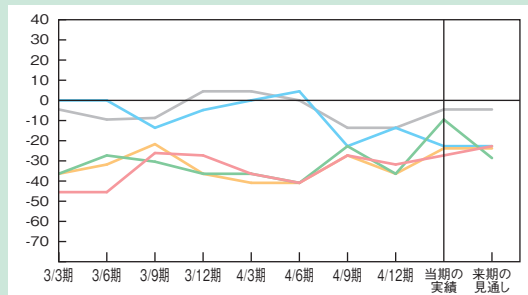
## ■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比△5.4)と4期連続マイナス回避!

各D.I.は、売上額2.8(前期比△13.0)と6期連続でプラスを維持するなか、収益については△5.6(同△8.2)と6期ぶりにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は34.4(同△2.0)と上昇が継続し、販売価格についても5.7(同△5.4)とプラスを維持しています。人手過不足は△25.0(同△6.6)と不足を示す一方、前期比残業時間は△2.8(同△0.2)と減少を示しています。設備の状況は△8.8(同△0.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は2.9(今期比+2.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額11.1(今期比+8.3)と増加が続く見通しとなり、収益についても2.8(同+8.4)とプラスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は31.3(同△3.1)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても5.7(同±0.0)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は6.2%です。



# 建設業

業況判断D.I.  
△4.6

予想業況判断D.I.  
△9.5

回答企業 66社(回答率94.3%)  
県南西部 24社/県中南部 42社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△4.3(前期比+12.4)と回復に向かう!

各D.I.は、売上額8.3(前期比+20.8)とプラスに転じるなか、収益については△29.2(同△12.5)と低下しています。原材料・仕入価格は79.2(同△4.1)と上昇が継続するなか、販売価格についても12.5(同△8.3)とプラスを維持しています。人手過不足は△17.4(同+11.8)と不足を示す一方、前期比残業時間は△4.5(同△12.8)と減少を示しています。設備の状況は△13.0(同△0.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.5%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△13.6(今期比△9.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.2(今期比△12.5)、収益についても△41.7(同△12.5)と、ともに低下する見通しです。人手過不足は△8.7(同+8.7)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合9.5%です。

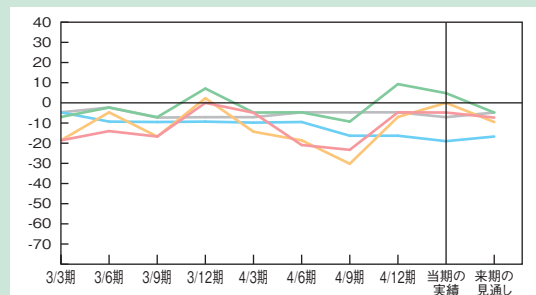
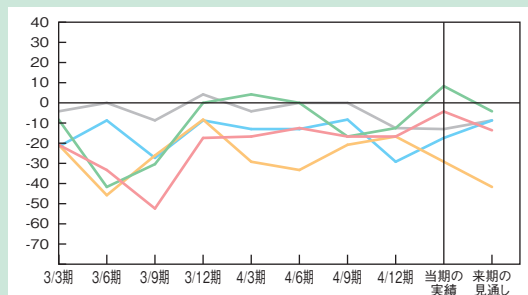
## ■県中南部

業況判断D.I.は△4.8(前期比△0.1)と足踏み状態!

各D.I.は、売上額4.8(前期比△4.5)とプラスを維持し、収益については0.0(同+7.0)と低下が止まり、原材料・仕入価格は54.8(同+6.0)、販売価格についても22.5(同+10.6)と、ともに上昇しています。人手過不足は△19.0(同△2.7)と不足感が増し、前期比残業時間は4.8(同+7.1)と増加を示しています。設備の状況は△7.1(同△2.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.9%です。

予想業況判断D.I.は△7.3(今期比△2.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.8(今期比△9.6)とマイナスに転じる見通しとなるなか、収益についても△9.5(同△9.5)と低下する見通しです。人手過不足は△16.7(同+2.3)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は0.0%です。



# 不動産業

業況判断D.I.  
0.0

予想業況判断D.I.  
△7.8

回答企業 51社 (回答率94.4%)  
県南西部 14社 / 県中南部 37社

## ■県南西部

業況判断D.I.は0.0(前期比+7.7)と回復!

各D.I.は、売上額0.0(前期比±0.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに停滞しています。仕入価格は10.0(同+10.0)、販売価格についても8.3(同+8.3)と、ともに上昇しています。資金繰りについては14.3(同△1.1)とプラスを維持しています。人手過不足は△7.1(同△7.1)と不足を示し、前期比残業時間については16.7(同+16.7)と増加を示しています。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△14.3(今期比△14.3)、収益についても△14.3(同△14.3)と、ともに低下する見通しです。仕入価格は10.0(同±0.0)と上昇が継続する見通しとなるなか、販売価格については0.0(同△8.3)と上昇が止まる見通しです。

## ■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比+2.6)と4年ぶりマイナス域脱す!

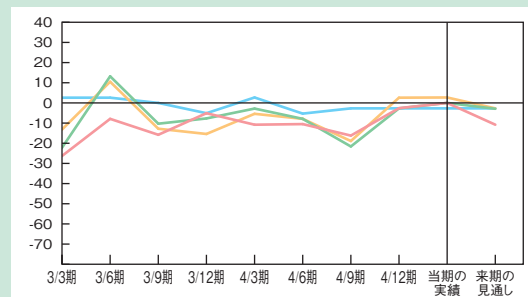
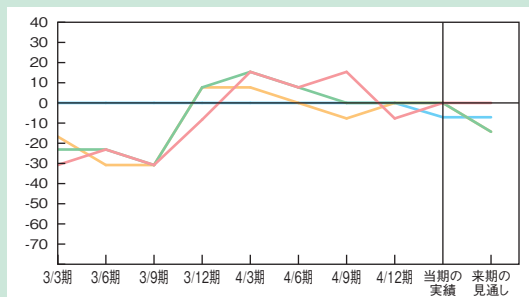
各D.I.は、売上額0.0(前期比+2.7)と低下が止まるなか、収益については2.7(同+0.1)と前期水準に留まっています。仕入価格は22.9(同+0.7)、販売価格についても19.4(同+0.5)と、ともに上昇が続きます。資金繰りについては0.0(同+5.3)とマイナス域を脱しています。人手過不足は△2.7(同±0.0)と不足を示す一方、前期比残業時間については△5.4(同△5.4)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△10.8(今期比△10.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△2.9(今期比△2.9)と低下する見通しであり、収益についても△2.7(同△5.4)とマイナスに転じる見通しです。仕入価格は20.0(同△2.9)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても11.1(同△8.3)とプラスを維持する見通しです。

今期の実績

来期の見通し



## 調査員のコメントから

- 材料仕入等が不安定で単価も上昇傾向であるため、収益を圧迫することを懸念している。(南西部・電子部品製造業)
- 昨年よりも売上が伸びてきており、今後しばらくは続いていくのではないかと考えている。(中南部・金属精密加工機械部品製造業)
- 取引先からの受注は安定している。依然として半導体不足の状態が続いていて、思うような仕入ができていない。(南西部・電子部品販売業)
- 売上は増加しているものの、コロナ前と客層が変わった。食材の価格高騰により収益は低下し、資金繰りは厳しい。(中南部・飲食業)
- 紙の収集単価が上昇しており、売上高も上昇している。(南西部・廃棄物収集運搬業)
- 1～3月は新年、卒業、入学等イベントが多いため、売上が上がる時期である。今年は昨年と比べそういった行事が通常開催されているためか、来店客が多い。(中南部・理美容業)
- 材料仕入の影響で工期が長くなるケースがある。(南西部・建設業)
- コロナ禍では在宅時間が増えたため内装工事等が多かったが、コロナ禍が落ち着いてきたことにより売上が減少した。(南西部・建設業)
- 賃貸管理料は安定、仲介手数料も横這いで推移している。県西地区で相談案件があるが、相続物件等が多く、素早く動ける案件ではなく、売上に寄与できるかは不透明。(南西部・不動産業)
- 不動産価格の上昇は止まり、そろそろ下降していくと予想している。(中南部・不動産業)

## 調査の要領

- 1.調査時点 令和5年3月1日～令和5年3月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

**中南信用金庫**

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>